

平成30年9月26日

経済部 農林水産課

報道関係者 各位

## 第21回 米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in 木更津 開催決定について

### 要旨

「米・食味分析鑑定コンクール」とは、米・食味鑑定士協会（鈴木秀之会長）が1999年（H11）より毎年全国の米どころで行っている「お米のコンクール」で、平成26年度の第16回大会（青森県田舎館村）において、本市のお米「にこまる」の入賞が契機となり、木更津市農業協同組合のご尽力のもと、第21回大会が本市で開催されることが決定しておりましたが、この度、開催日程、場所、大会キャッチコピーが決定しましたので報告します。

1. 大会キャッチコピー  
きみに伝えたい米がある オーガニックシティきさらづ
2. 日程 平成31年（2019年）11月30日（土）～12月1日（日）
3. 場所 かずさアカデミアホール
4. 概要 機器による1、2次審査を通過したノミネート検体を炊飯し、審査員が実際に食べて食味官能審査を行う。
  - ① 1次審査  
全出品検体を対象に、静岡製機株式会社の食味分析計で玄米分析を行う（水分、タンパク、アミロース、脂肪酸）とともに、穀粒判別器（玄米の一粒ずつに光を照射し、色彩及び形状の光学特性識別を行う）で玄米整粒値を測定。
  - ② 2次審査  
1次審査を通過した玄米を白米に精米し、味度計で味度値を測定。
  - ③ 3次審査 【木更津市で実施】  
1、2次審査により決定したノミネート検体を同一条件下で炊飯し、審査員による食味官能審査を実施。
5. 主催 米・食味鑑定士協会  
「米・食味分析鑑定コンクール」木更津大会実行委員会
6. その他 ① 今年度10月19日には開催前年を記念し、プレイベントとして市内産に限定した「木更津産米」食味分析コンクールを開催します  
② 詳細は別紙のとおり

問い合わせ先

木更津市経済部農林水産課 農林調整担当 野村、渡部

TEL 0438-23-8445 / FAX 0438-22-0075

E-mail nousui@city.kisarazu.lg.jp

# 第21回 米・食味分析鑑定コンクール：国際大会in木更津

---

平成30年9月  
経済部農林水産課



# 第21回米・食味分析鑑定コンクール:国際大会 in 木更津 (2019)

～きみに伝えたい米がある オーガニックシティきさらづ～

## 1. 概要

米・食味鑑定士  
協会での実施

木更津市  
で開催

- ①1次審査・・・食味分析計で出品米(玄米)の数値(水分、タンパク、アミロース、脂肪酸)を、穀粒判別器で低・中アミロース米を除く全ての整粒値を計測。
- ②2次審査・・・1次審査を通過した玄米を白米に精米し、味度計で味度値を計測。
- ③3次審査・・・1, 2次審査により決定したノミネート検体を同一条件下で炊飯し、審査員による食味官能審査を実施。

## 2. 開催日程及び開催場所



2019年11月30日(土)～12月1日(日)  
かずさアカデミアホール

## 3. 主催

米・食味鑑定士協会  
「米・食味分析鑑定コンクール」木更津大会実行委員会



「米・食味分析鑑定コンクール」木更津大会実行委員会 名簿

氏名	役員	備考
渡辺 芳邦	会長	木更津市長
山口 嘉男	副会長	木更津市農業協同組合 代表理事組合長
立崎 政男	監事	千葉県君津農業事務所 所長
安藤 一男	委員	木更津市農業委員会 会長
鈴木 克己	委員	木更津商工会議所 会頭
野口 義信	委員	一般社団法人木更津市観光協会 会長
斉藤 高根	委員	有識者・生産者
石井 徳亮	委員	有識者・生産者
山口 芳一	委員	木更津市企画部長
栗原 由和	委員	木更津市経済部長

<敬称略>

# 第21回米・食味分析鑑定コンクール:国際大会 in 木更津 (2019)

## 1. 本市開催に係る経緯等

- 平成26年度の第16回大会(青森県田舎館村)において、本市のお米「にこまる」の入賞が契機となり、木更津市農業協同組合のご尽力のもと、第21回大会が本市で開催されることが決定。
- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、受賞されたお米が国内外から高い評価を得ている本大会が本市で開催されることは、本市の農業を支える生産者の所得向上に寄与し、地域の農業の振興につながることを期待される。
- 本大会は、これまで全国の米どころで開催されてきたが、国際大会へと成長した第10回大会以降、首都圏では初めての開催(県内での開催は第7回大会以来、14年ぶりとなる2回目の開催)。

- 「米・食味分析鑑定コンクール」は、米・食味鑑定士協会(鈴木秀之会長)が2000年(H12)より行っている「お米のコンクール」。
- 1999年頃、未だお米の検査と言えば、「等級検査」のみが主流であった頃から、お米の食味にこだわり、また、衰退しつつあった「地方・農業・稲作の復興」を後押しするべく始まった。
- 出品数372検体で始まったコンクールは、今や5,500検体を越え、国内最大を誇るコンクールへと成長。さらに、第10回大会からは国際大会となり、受賞したお米(生産者)は、国内はもとより海外でも高い評価を得ている。

## 2. 近年の開催地(予定を含む)

- 第16回(2014年)大会 : 青森県田舎館村(出品数:4,369)
- 第17回(2015年)大会 : 石川県小松市(出品数:5,119)
- 第18回(2016年)大会 : 熊本県菊池市(出品数:5,671)
- 第19回(2017年)大会 : 山形県真室川町(出品数:5,551)
- **第20回(2018年)大会** : **岐阜県高山市、飛騨市、下呂市、白川村**
- **第21回(2019年)大会** : **千葉県木更津市**
- 第22回(2020年)大会 : 静岡県小山町
- 第23回(2021年)大会 : 長野県小諸市

次期開催市として  
PRするため市長出席



# 「木更津産米」食味分析コンクールについて（2018）

## 1. 概要

- 2019年秋に本市を会場に開催される「第21回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in 木更津」の開催に向けて、市内の生産者をはじめ、市民等への機運を醸成するとともに、「木更津産米を食べよう条例」に掲げる基本方針に沿って、木更津産米の消費拡大につなげるため、開催1年前となる2018年秋にプレイベントとして、「木更津産米」食味分析コンクールを実施する。



## 2. 開催日程及び開催場所

平成30年10月19日（金） 木更津市農業協同組合 本店2階 大会議室

## 3. 主催

「米・食味分析鑑定コンクール」木更津大会実行委員会

## 4. 後援

- 米・食味鑑定士協会
- 千葉県君津農業事務所
- 木更津市
- 木更津市農業協同組合
- 木更津商工会議所
- 木更津市富来田商工会
- 一般社団法人木更津市観光協会



タイムスケジュール	
11:00	開会
11:30	最終審査（食味官能審査）
12:15	休憩
13:00	（仮）市内小学校 発表
13:30	表彰式
13:50	講評
14:10	講話
14:30	閉会



# 「木更津産米」食味分析コンクールについて（2018）

## 5. 出品参加方法

- 参加資格 : 木更津市内に住所を有し、木更津市内でお米を栽培している方
- 出品料 : 無料
- 審査対象米 : 平成30年木更津産うるち米 玄米2キロを出品（品種の限定なし）
- 参加品種 : 一経営体1品種1点で3品種以内 水分は13%～16%厳守
- 申込先 : 木更津市農業協同組合 中郷経済センター、又は、富来田経済センター

## 6. 審査方法

### 一次審査

※全出品検体を対象

- 出品後に、静岡製機株式会社の食味分析計により玄米を数値分析する。
- 10月16日（火）までに一次審査を行い、点数上位15検体が10月19日（金）開催の最終審査（食味官能審査）へ進む。
- ただし、一次審査で一経営体（同一世帯）において、2検体以上が上位15検体に進んだ場合、一経営体当たり上位1検体に限り最終審査（食味官能審査）。

### 最終審査

※食味官能審査

- お米の特性（水分等）に合わせて事務局が搗精後、コンクール会場において、食味官能審査炊飯要領に基づき炊飯。
- 審査は、鑑定士等の専門家を含めた15名程度の審査員により食味官能審査を行う。
- 審査員には、お米の「外観、香り、味、粘り、硬さ」の5項目の食味官能の仕方を参考に、美味しいと感じたお米3検体を選び投票を行う。

## 7. スケジュール

- 参加申込書及び出品米の受付 平成30年9月10日（月）から10月15日（月） ※土日、祝日は除く
- 1次審査（機器審査） 出品米受付順に実施
- 1次審査結果通知 平成30年10月16日（火） 上位15名に連絡（1経営体最上位1検体）
- 最終審査（食味官能審査） 平成30年10月19日（金） 木更津市農業協同組合 本店2階 大会議室<sup>4</sup>